

## 熊本利水工業株式会社

### 仕事と子育ての両立が 当たり前ができる職場環境を整える

「水」に関する基幹事業に加え、機械器具設置・電気・建築工事、太陽光発電システム設置などにも事業を拡大したことで、若い人材が活躍する企業となり、より働きやすさが求められています。従業員が安心して仕事と子育てを両立できるように、整備した就業規則を基に、面談など実施して積極的に働きかけていきます。



#### 学生注目Point!

#### ✓ これまで妊娠・出産による退職者がゼロ

これまで女性の育児休業は「取得することが当たり前」というような社内風土だったおかげなのか、これまでに妊娠・出産を理由に退職された方はいないそうです。こんな風に男性社員も育児休業取得がスタンダードになるように、相談窓口を設置したり、定期的に面談を行って、本人の意向を確認していきます。今年3月に男性社員が育児休業を取得予定です。

#### ✓ 完全週休二日制に高い有給取得率で休みが取りやすい

ここ5年で社内風土が一変して、学校行事などでも有給を取得したり、休みが取りやすい環境が整っています。転職されてきた方は「前職では諦めていた学校行事への参加もできて、転職して良かったです」と家族と過ごす時間が増え仲も深まり、仕事のやる気にも繋がっているようです。パートナーの出産前後に取得できる特別休暇も設けられています。

#### ✓ テレワークの整備など働き方を柔軟に対応

コロナが原因で子どもが通う学校の休校や幼稚園の登園自粛などに伴い、テレワークで働ける環境を整備。どうしても実施が難しい部署を除いて、柔軟に対応できる環境を整備していきます。今後は入学式の参加など、子どものイベントに対しても年に1回の特別休暇を付与する制度などを設けていく予定とのことです。

#### Leaders Voice

家事・育児の参加が  
当たり前の今だから  
男性育休を強く推進!



代表取締役 社長  
田中 祐治さん

男性が家事・育児を共に行っていくのが当たり前な時代だからこそ、それが当たり前ができる環境を整えるのが我が社の使命だと考えています。若い男性社員が躊躇なく育児休業を取得できる制度づくりを行い、上司の理解も深めて、取得が当たり前の風土を作っていきます。

#### Papa or Mama Voice

上司からの声掛けて  
休むことができ  
出産に立ち会えました



現場施工  
門池 一輝さん

当時はまだ整備前だったのですが、上司の励めもあって、妻の産前産後で有給休暇を1週間程取得して、出産に立ち会うことができました。妻も同じ職場ですが、子どもが病気になるっても休める方が休んで協力して看護できるのもありがたいです。



「水」に関わる事業をはじめ電気工事などライフラインを支える



社員同士の距離感が近く、アットホームな雰囲気職場

## 熊本利水工業株式会社

〒860-0083 熊本県熊本市北区大窪4-2-4

T E L / 096-345-1231

設立 / 1983年

社員数 / 62名

代表者 / 田中 祐治

<https://www.k-risui.jp/>

事業内容 / 建設業(管工事、電気工事、機械器具設置工事、さく井・さく泉工事、太陽光設置工事、小水力発電所設計・建設・運営)

